



## 2021年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社 自重堂

上場取引所 東

コード番号 3597 URL <https://www.jichodo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 出原 正信

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部本部長 (氏名) 富山 英朗

TEL 0847-51-8111

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年6月期第1四半期の連結業績(2020年7月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	4,105	11.3	417	11.7	362	46.1	248	45.7
2020年6月期第1四半期	4,628	6.5	473	13.1	672	7.4	458	4.4

(注) 包括利益 2021年6月期第1四半期 240百万円 ( 39.9%) 2020年6月期第1四半期 399百万円 ( 4.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	86.32	
2020年6月期第1四半期	159.09	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第1四半期	38,210	31,335	82.0
2020年6月期	38,204	31,962	83.7

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 31,335百万円 2020年6月期 31,962百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期		0.00		300.00	300.00
2021年6月期					
2021年6月期(予想)		0.00		300.00	300.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	5.2	1,950	5.6	2,050	10.1	1,400	12.7	485.60
	~ 19,000	~ 2.9	~ 2,400	~ 29.9	~ 2,500	~ 9.7	~ 1,700	~ 6.0	~ 589.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2021年6月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染拡大に伴う事業活動への影響は依然として不透明であり、信頼性の高い数値を的確に算出することが困難であることから、連結業績予想をレンジ形式により開示しております。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期1Q	3,230,701 株	2020年6月期	3,230,701 株
期末自己株式数	2021年6月期1Q	347,711 株	2020年6月期	347,710 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期1Q	2,882,991 株	2020年6月期1Q	2,883,043 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き新型コロナウイルス感染症の世界的な流行が続く中、企業活動が制限され、消費行動の変化が見られました。緊急事態宣言の解除後、徐々に社会活動、経済活動が再開され、新しい生活様式の定着や、「Go To キャンペーン」によって個人消費など一部で回復の兆しも見られましたが、感染の第2波拡大など新型コロナウイルス感染症の終息の目途はたたず、企業活動全体の回復には及ばず、景気は厳しい局面が続いております。

このような状況のもと当社グループにおきましては、ワーキング事業においては、新型コロナウイルス感染症の第2波拡大により企業活動が停滞し、ワークウェアの更新需要が延期される中、販売代理店・ユーザーの皆様からのご注文に即時対応できる商品提供力や、幅広い業種のユーザー様のご要望にお応えできる商品ラインナップ、当社商品のデザイン性や機能性及び価格訴求力など、当社並びに当社商品の強みを積極的にPRし、市場シェアを拡大することで売上・利益の確保を図ってまいりました。フットウェア分野においては、従来のセーフティシューズに加えて、新たに高性能・低価格な長靴を市場に投入し、商品ラインナップの拡充と、新たな市場の開拓による売上・利益の拡大に注力してまいりました。医療用白衣・介護ウェア分野においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため医療現場の最前線で尽力されている医療従事者の皆様が必要とする商品の安定供給に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、販売代理店を経由した個人向け販売は「Jawin (ジャウイン)」ブランド、並びに「Z-Dragon (ジードラゴン)」ブランドを中心に順調に売上を伸ばし、熱中症対策商品の電動ファン付ウェア「空調服」も好調に推移いたしました。フットウェアにおいては、新商品の長靴、並びにカジュアルテイストのセーフティシューズの売上・利益が拡大いたしました。コロナ禍の状況下において医療現場の皆様から高い評価を得ている医療・介護ウェアブランド「WHISeL (ホワイセル)」も前年同期を大きく上回りました。一方で、新型コロナウイルス感染症対策としてリモートワークの拡大などニューノーマルの業務形態への変更の影響や、企業活動の停滞による更新需要の延期により「JICHODO (ジチョウドウ)」ブランドを中心とした法人向け需要が苦戦したこと、前年同四半期においては消費税増税前の駆け込み需要があったことなどが影響し、売上高は4,105百万円(前年同四半期比11.3%減)となりました。営業利益については、粗利率は改善いたしましたが、物流経費が増加したことなどにより、417百万円(前年同四半期比11.7%減)となりました。経常利益は、前連結会計年度において有価証券売却益137百万円を計上していたことなどにより、362百万円(前年同四半期比46.1%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は248百万円(前年同四半期比45.7%減)となりました。

なお、当社グループは単一セグメントに該当するため、セグメント情報は記載しておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ6百万円増加し、38,210百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ676百万円減少し、27,728百万円となりました。これは主に、現金及び預金が482百万円、流動資産その他が391百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が962百万円、原材料及び貯蔵品が547百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ682百万円増加し、10,482百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が736百万円増加したことなどによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ629百万円増加し、5,673百万円となりました。これは主に、流動負債その他が1,029百万円増加したこと、支払手形及び買掛金が274百万円、未払法人税等が144百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2百万円増加し、1,201百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ626百万円減少し、31,335百万円となりました。これは主に、利益剰余金が617百万円減少したことなどによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う事業活動への影響は依然として不透明であり、信頼性の高い数値を的確に算出することが困難であることから、2020年8月12日発表の、2021年6月期通期のレンジ形式での連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,516,533	3,999,516
受取手形及び売掛金	5,079,984	4,117,329
商品及び製品	17,646,423	17,602,074
仕掛品	4,598	6,209
原材料及び貯蔵品	1,902,575	1,355,162
その他	259,666	650,686
貸倒引当金	△4,799	△2,667
流動資産合計	28,404,982	27,728,312
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,502,136	2,238,489
土地	4,464,565	4,483,087
その他(純額)	133,028	128,876
有形固定資産合計	6,099,731	6,850,454
無形固定資産	92,940	83,326
投資その他の資産		
投資有価証券	1,883,934	1,872,655
関係会社出資金	109,193	112,432
繰延税金資産	245,489	232,532
その他	1,420,326	1,383,038
貸倒引当金	△51,988	△52,048
投資その他の資産合計	3,606,955	3,548,610
固定資産合計	9,799,627	10,482,391
資産合計	38,204,609	38,210,703

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,694,720	1,420,459
短期借入金	2,500,000	2,580,000
未払金	257,938	255,624
未払法人税等	258,518	113,534
返品調整引当金	51,692	43,429
賞与引当金	125,160	74,829
その他	156,286	1,186,098
流動負債合計	5,044,316	5,673,976
固定負債		
退職給付に係る負債	555,679	560,672
その他	642,603	640,429
固定負債合計	1,198,282	1,201,102
負債合計	6,242,598	6,875,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,982,499	2,982,499
資本剰余金	1,828,530	1,828,530
利益剰余金	28,351,035	27,733,197
自己株式	△1,717,227	△1,717,233
株主資本合計	31,444,837	30,826,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	498,556	493,806
為替換算調整勘定	△6,043	△8,552
退職給付に係る調整累計額	24,660	23,376
その他の包括利益累計額合計	517,173	508,630
純資産合計	31,962,010	31,335,624
負債純資産合計	38,204,609	38,210,703

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
売上高	4,628,444	4,105,337
売上原価	3,235,549	2,807,707
売上総利益	1,392,894	1,297,629
販売費及び一般管理費	919,752	879,898
営業利益	473,142	417,730
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,690	3,676
為替差益	2,951	—
デリバティブ評価益	30,900	—
有価証券売却益	137,043	—
持分法による投資利益	—	5,748
受取賃貸料	20,207	17,361
その他	16,390	3,386
営業外収益合計	211,184	30,173
営業外費用		
賃貸収入原価	8,857	8,367
為替差損	—	3,515
デリバティブ評価損	—	71,125
持分法による投資損失	2,440	—
その他	663	2,202
営業外費用合計	11,961	85,211
経常利益	672,365	362,692
特別利益		
固定資産売却益	—	16
特別利益合計	—	16
特別損失		
固定資産除却損	0	—
投資有価証券評価損	—	4,284
特別損失合計	0	4,284
税金等調整前四半期純利益	672,365	358,424
法人税、住民税及び事業税	160,194	95,656
法人税等調整額	53,500	13,898
法人税等合計	213,694	109,555
四半期純利益	458,671	248,869
親会社株主に帰属する四半期純利益	458,671	248,869

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	458,671	248,869
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55,418	△4,750
為替換算調整勘定	△1,842	△2,508
退職給付に係る調整額	△1,595	△1,283
その他の包括利益合計	△58,857	△8,542
四半期包括利益	399,814	240,326
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	399,814	240,326



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)

当社グループは、衣料品製造販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。